

八千代市行財政改革大綱 第3期推進計画(第2次改訂版)

～集中改革プラン～ (平成 17 年度～22 年度)

取組結果報告書

(平成 22 年度取組結果報告書)

創意くふう

— 考えます。八千代の未来を —

平成 23 年 9 月



八千代市

# 目 次

## 第 1 部 推進計画の基本的事項

取組状況	1
経費節減等の財政効果	3
取組結果の概要	5

## 第 2 部 推進計画の方策（平成22年度取組結果）

第 1 章 効果的な施策の推進	16
第 1 節 効果的事業展開	16
第 2 節 地域協働の推進と市民参加	26
第 3 節 民間活力導入の推進	30
第 2 章 効率的で質の高い執行体制	35
第 1 節 定員管理及び給与の適正化	35
第 2 節 人材育成の推進	37
第 3 節 市民ニーズへの迅速かつ的確な対応を可能とする組織	38
第 3 章 財政の健全化	40
第 1 節 自主性・自立性の高い財政運営の確保	40
第 2 節 地方公営企業の経営健全化及び公益法人等の改革	44

## 第 1 部 推進計画の基本的事項

# 八千代市行財政改革大綱第3期推進計画（第2次改訂版） ～集中改革プラン～（平成17年度～22年度）の取組結果

本書は、平成20年3月に策定した「八千代市行財政改革大綱第3期推進計画（第2次改訂版）～集中改革プラン～（平成17年度～22年度）」（以下「第3期推進計画（第2次改訂版）」という。）の計画期間6年間の取組結果の概要及び平成22年度取組結果の詳細を、報告書として取りまとめたものです。

## 取組状況

第3期推進計画（第2次改訂版）では、各取組項目は、進捗状況や社会状況の変化等を的確に捉えるとともに、市民からの意見を反映させ、不断に内容の見直しを行い、推進することとしています。

第3期推進計画（第2次改訂版）の計画期間の6年間で取り組むべきとした項目数は116項目です。その内訳は、単年度で実施する取組項目が23項目、複数年度にわたって継続して実施する取組項目が93項目となっています。なお、年度別の取組項目数は、表1のとおりです。

（表1）

		合計	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
取組項目数		116	75	71	63	70	68	65
内訳	単年度実施	23	13	2	0	5	1	2
	継続実施	93	62	69	63	65	67	63

第3期推進計画（第2次改訂版）における方策別の内訳は、表2のとおりです。

（表2）

		合計	効果的な施策の推進	効率的で質の高い執行体制	財政の健全化
取組項目数		116	68	17	31
年度別内訳	17年度	75	44	9	22
	18年度	71	38	12	21
	19年度	63	37	8	18
	20年度	70	37	11	22
	21年度	68	38	8	22
	22年度	65	34	9	22

## (平成22年度の取組状況)

平成22年度は、年度別計画に基づいて取り組むべき65項目すべてに取り組み、61項目を実施、4項目を一部実施した結果となりました。

また、方策別の内訳は、「効果的な施策の推進」では31項目を実施、3項目を一部実施、「効率的で質の高い執行体制」では9項目を実施、「財政の健全化」では21項目を実施、1項目を一部実施した結果となっています。

なお、平成17年度から平成22年度までの通算実施項目は116項目で、計画全体の116項目に対する実施率は100%となっています。

		第3期推進計画 (第2次改訂版)	効果的な施策の 推進	効率的で質の高い 執行体制	財政の健全化
取組項目数 (A)		116	68	17	31
22年度実施項目数		65	34	9	22
内 訳	実施	61	31	9	21
	一部実施	4	3	0	1
未実施項目数		0	0	0	0
通算実施項目数(B)		116	68	17	31
実施率 (%) (C) (C) = (B) / (A)		100%	100%	100%	100%

※ 実施率は、計画全体の取組項目数に対する実施、一部実施を合わせた通算実施項目数で算定しています。

## 経費節減等の財政効果

平成17年度から平成22年度までの6年間の取組みによる財政効果額は、7,990,738千円となりました。これは、計画策定時の財政効果見込額6,508,000千円と比較すると1,482,738千円の増となっています。

(単位：千円)

年度	財政効果見込額 (A)	財政効果実績額 (B)	財政効果の差額 (B) - (A)
平成17年度	1,755,000	2,240,126	485,126
平成18年度	713,000	1,010,359	297,359
平成19年度	748,000	1,288,420	540,420
平成20年度	915,000	1,113,075	198,075
平成21年度	1,226,000	1,250,686	24,686
平成22年度	1,151,000	1,088,072	△62,928
計	6,508,000	7,990,738	1,482,738

※ 人件費の削減、民間委託の実施等により財政効果が生じた場合は、計画期間中にその効果が引き続くものとして累加しています。

## (平成22年度の財政効果)

平成22年度における財政効果額は、1,088,072千円となりました。これは、計画策定時の財政効果見込額1,151,000千円と比較すると62,928千円の減となっています。

なお、財政効果額の内訳は、以下のとおりです。

### 第1章 効果的な施策の推進

(単位：千円)

区分	項目数	財政効果見込額 (A)	財政効果実績額 (B)	財政効果の差額 (B)－(A)
<b>第1節 効果的事業展開</b> 計	<b>4</b>	<b>56,000</b>	<b>56,759</b>	<b>759</b>
1. 事務事業等の見直し	1	3,000	3,022	22
3. 公的施設	1	5,000	5,606	606
4. 電子自治体の推進	2	48,000	48,131	131
<b>第2節 地域協働の推進と市民参加</b> 計	<b>2</b>	<b>2,000</b>	<b>1,716</b>	<b>△284</b>
1. 地域協働の推進と市民参加	2	2,000	1,716	△284
<b>第3節 民間活力導入の推進</b> 計	<b>5</b>	<b>334,000</b>	<b>230,860</b>	<b>△103,140</b>
1. 民間委託の推進	4	152,000	135,912	△16,088
2. 民営化の推進	1	182,000	94,948	△87,052
小 計	11	392,000	289,335	△102,665

### 第2章 効率的で質の高い執行体制

区分	項目数	財政効果見込額 (A)	財政効果実績額 (B)	財政効果の差額 (B)－(A)
<b>第1節 定員管理及び給与の適正化</b> 計	<b>4</b>	<b>921,000</b>	<b>950,133</b>	<b>29,133</b>
1. 定員管理の適正化	1	834,000	852,882	18,882
2. 給与の適正化	3	87,000	97,251	10,251
小 計	4	921,000	950,133	29,133

### 第3章 財政の健全化

区分	項目数	財政効果見込額 (A)	財政効果実績額 (B)	財政効果の差額 (B)－(A)
<b>第1節 自主性・自立性の高い財政運営の確保</b> 計	<b>5</b>	<b>133,000</b>	<b>162,998</b>	<b>29,998</b>
1. 歳入の確保	4	109,000	135,516	26,516
3. 補助金等の整理合理化	1	24,000	27,482	3,482
<b>第2節 地方公営企業の経営健全化及び公益法人等の改革</b> 計	<b>3</b>	<b>43,000</b>	<b>17,781</b>	<b>△25,219</b>
1. 地方公営企業の経営健全化	3	43,000	17,781	△25,219
小 計	8	176,000	180,779	4,779

合計	23	1,489,000	1,420,247	△68,753
民間委託推進による人件費分委託料等歳出増		△338,000	△332,175	5,825
平成22年度財政効果額		1,151,000	1,088,072	△62,928

## 取組結果の概要

### 第1章 効果的な施策の推進

#### 第1節 効果的事業展開

市民ニーズの把握，行政評価の活用等による事務事業等の改革・改善等に取り組み，効率的・効果的な行政サービスの実施に努めました。

##### 1. 事務事業等の見直し

「交通災害共済事業の廃止」等，目的を達成した事業の廃止・縮小や類似する事業の再編・整理等に取り組み，事業手法の改革・改善を推進しました。

（平成22年度）

「投票区の見直し」として，選挙人の増加による一部投票所の狭隘化の進行に対処するため，関係する自治会との合意形成を経て投票区の見直しを行いました。

##### 2. 行政評価システムの活用

事務事業の個別評価の実施と施策評価実施に向けた環境整備に取り組み，事務事業の計画－実施－評価・改革改善のマネジメント・サイクルの実施による効率的で質の高い行政運営の実現に努めました。

（平成22年度）

「行政評価システムの活用」として，平成22年度（対21年度実績）行政評価における事務事業の個別評価を実施し，評価結果の概要を広報やちよに掲載するとともに，全事務事業評価表を市ホームページ・情報公開室・図書館において公表したほか，市議会に決算資料として提供しました。また，評価結果の平成23年度予算への活用状況調査を実施するとともに，外部評価の導入について検討を行いました。

##### 3. 公的施設

「八千代市商工会館の廃止」等，施設の廃止・統合，複合的利活用等に取り組み，地域ニーズに対応した施設の効率的・効果的な利活用を推進しました。

（平成22年度）

「勝田台児童会館の廃止」として，老朽化が進んだ勝田台児童会館を廃



止しました。

「勝田台学童保育所の移転」として、勝田台児童会館と併せ廃止することとなった勝田台学童保育所を、通所児童の負担軽減を図るため、勝田台小学校内及び勝田台南小学校内に移転し、開所することとしました。

#### **4. 電子自治体の推進**

「電子申請システムの整備」等、行政サービスの利便性の向上、情報通信基盤の整備、個人情報の保護・安全対策の充実、情報リテラシーの向上及び推進体制の整備に取り組み、電子自治体の構築を推進しました。

（平成22年度）

「情報セキュリティ対策の充実」として、職員に対する情報セキュリティ研修、市ホームページ上のウェブアプリケーションについてのセキュリティ診断及び情報セキュリティについての試行的な内部監査を実施しました。

「基幹情報システムの検証」として、「八千代市電子自治体推進本部会議」において、市の基幹情報システムの再構築の方向性及び内容について協議を行った結果、システムの問題点を改善し、業務の迅速化・効率化を図るため、汎用機システムにより構築した基幹情報システムをオープンシステムにより再構築することと決定しました。

#### **5. 入札・契約制度の改革**

「電子入札制度の導入」等、公正な競争の確保、透明性の向上、入札・契約事務の効率化等に取り組み、入札制度の改革・改善を推進しました。

（平成22年度）

「電子入札制度の導入」として、建設工事、測量・コンサルタントに続いて、平成22年5月から委託業務を対象とした電子入札を本格実施し、対象業務を拡充しました。

## 第2節 地域協働の推進と市民参加

「パブリックコメント制度の導入」等、施策の立案段階における市民参加の促進、市民参加による施策の実施等に取り組み、地域協働によるまちづくりを推進しました。

（平成22年度）

「市民満足度調査の実施」として、市民ニーズの把握や行政サービスの改善等に資するため、「八千代市第3次総合計画」の施策に対する市民満足度を把握するとともに、「八千代市第4次総合計画」策定の基礎資料とするための調査を実施しました。

「(仮称)多文化交流センター設置・運営」として、在住外国人を対象に、多言語による生活に係る情報の提供及び相談の場、多文化交流の場等として活用するため、平成22年10月に「八千代市多文化交流センター」を設置し、運営を開始しました。

## 第3節 民間活力導入の推進

事務事業の実施に当たり、民間委託、民営化、指定管理者制度、PFI等による民間活力導入を検討し、最適な事業手法の導入に取り組み、効率的・効果的な事務事業の推進を図りました。

### 1. 民間委託の推進

「給食調理業務の委託」等、定型的・専門的な業務、情報処理業務、施設の管理運営業務等の民間委託を実施し、効率的・効果的な事務事業の推進を図りました。

（平成22年度）

「学校用務員の委託」として、平成21年度末の小学校用務員の退職及び平成22年4月のみどりが丘小学校開校に伴い、2名の学校用務員について民間委託を実施しました。全体では、小学校12校と中学校全校（11校）の用務員の民間委託を実施しました。

「焼却炉・粗大ごみ処理施設運転管理業務委託の拡大」として、職員の退職に伴う可燃ごみ・粗大ごみ受入れ要員の減及び新規業務の開始に対応するため、「焼却炉・粗大ごみ処理施設運転管理業務委託」の委託内容を拡大しました。

## 2. 民営化の推進

「公立保育園の民営化」等，事務事業の民営化の可能性の検討・実施に取り組み，効率的・効果的な事務事業の推進を図りました。

（平成22年度）

「認定こども園の設置支援」として，保育園待機児童の解消と定員枠の拡大に伴う経費削減を図るため，平成23年4月の幼保連携型認定こども園の開園に向けて，社会福祉法人が建設した保育園施設に対する補助金の支出等を行いました。

「村上地区民間保育園の整備」として，村上地区の待機児童を民間事業者による保育園整備により解消するため，社会福祉法人が運営する保育園の定員拡大に伴う増築工事に対する補助を行うための所要の手続き等を実施しました。

## 3. 指定管理者制度の活用

市民会館，市民体育館等，管理委託を実施していた公の施設に対し，指定管理者制度による管理を導入するとともに，直営施設及び新規施設への制度導入を検討し，効率的・効果的な事務事業の推進を図りました。

## 4. P F I 手法の活用

複合教育施設，学校給食センター調理場等，施設の整備・運営において，民間の資金やノウハウを活用するP F I<sup>注1</sup>手法導入の検討・実施に取り組み，効率的・効果的な事務事業の推進を図りました。

（平成22年度）

「学校給食センター調理場整備へのP F I手法の導入」として，P F I手法を活用した学校給食センター調理場整備・運営の実施に向け，事業の円滑な推進のため，コンサルタントとP F Iアドバイザー業務委託契約を締結しました。また，入札公告に先立ち，本事業の実施方針及び市が選定事業者に要求する業務のサービス水準を示した要求水準書（案）を作成し，公表しました。

---

注1 P F I（Private Finance Initiative）

民間の資金，経営能力及び技術的能力を活用して，公共施設等の整備等を行う手法

## 5. 市場化テストの活用

「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」に基づく官民競争入札等の調査・研究及び他団体の導入事例等の情報収集に取り組みました。

(平成 22 年度)

「市場化テストの導入の検討」として、国における公共サービス基本方針の改定や他の自治体の取組事例等について、情報を収集しました。また、市が実施する事務・事業について市場化テストの導入も含めた民間活力導入意向調査を実施しました。

## 第2章 効率的で質の高い執行体制

### 第1節 定員管理及び給与の適正化

「新たな定員適正化計画」に基づく定員管理の適正化及び国や県における給与構造改革を踏まえた給与制度の適正化に取り組みました。

#### 1. 定員管理の適正化

定員適正化計画に基づいて、定員管理の適正化を進め、計画期間6年間で80名の削減を図りました。

(平成22年度)

「定員管理の適正化」として、定員適正化計画に基づいて、民間委託等の推進、情報化の推進、臨時的任用や再任用等各種人事制度の活用による職員の適正配置を行い、定員管理の適正化を進め、6名の削減を図りました。

(単位：人)

		年		17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	計
		4月1日の職員数	前年比								
計 画	4月1日の職員数			1,400	1,377	1,368	1,360	1,348	1,335	1,332	
	前年比				△23	△9	△8	△12	△13	△3	△68
	内 前年度退職者見込数				△40	△35	△41	△51	△54	△72	△293
	内 当年度採用者見込数				17	26	33	39	41	69	225
実 績	4月1日の職員数			1,400	1,374	1,349	1,334	1,329	1,326	1,320	
	前年比				△26	△25	△15	△5	△3	△6	△80
	内 前年度退職者数				△54	△92	△64	△80	△74	△91	△455
	内 当年度採用者数				28	67	49	75	71	85	375

※ 表の数値は、地方公営企業分を含む市全体の職員数です。

※ 実績欄の数値は、平成23年4月1日現在の実績値です。

## 2. 給与の適正化

「退職時特別昇給の廃止」等，国や県における給与構造改革を踏まえた見直し等に取り組み，給与制度の適正化を推進しました。

（平成22年度）

「その他人件費の見直し」として，前年度に引き続き，次の項目を実施しました。

- ・管理職手当の削減
- ・特別職（4役）の期末手当職務給加算の削減
- ・一般職の期末・勤勉手当職務給加算の削減
- ・特別職の地域手当率の引下げ
- ・初任給の1号給引下げ
- ・市職員互助会補助率の引下げ

## 第2節 人材育成の推進

「八千代市人材育成基本方針」等に基づき，人材育成のための各種研修の実施及び能力・実績を重視した新しい人事評価システムの構築に取り組みました。

（平成22年度）

「職員研修の充実」として，分権型社会や複雑・高度化する行政運営に適切に対応できる職員や「八千代市人材育成基本方針」に示した5つの職員像（①市民から信頼される職員②責任を持って仕事をする職員③高い見識を有する職員④市民の立場で発想する職員⑤経費と効果を常に意識する職員）を兼ね備えた人材を育成するため，各種研修を実施しました。

「人事評価システムの構築」として，先進市の人事評価システムの導入状況や国の実施状況の調査・研究を行い，試行用の評価シートを作成し，平成23年度に管理職職員を対象として試行的に実施することとしました。

### **第 3 節 市民ニーズへの迅速かつ的確な対応を可能とする組織**

子ども部の設置等，市民ニーズに対応した効率的・効果的な事務事業の実施を可能とする組織体制の整備に取り組みました。

（平成22年度）

「消防広域化の検討」として，総務省消防庁主催の「消防広域化セミナー」に参加し，全国の消防の広域化の進捗状況について情報収集を行いました。

## 第3章 財政の健全化

### 第1節 自主性・自立性の高い財政運営の確保

自主財源の確保，経費の節減等に取り組み，効率的・効果的な財政運営に努めました。

#### 1. 歳入の確保

「市税徴収率の向上」等，市税収入及び新たな収入源の確保，受益者負担の適正化等に取り組み，自主財源の拡充に努めました。

（平成22年度）

「使用料及び手数料の見直し」として，他市との比較，市民生活への影響などを考慮しながら，公平性の確保と受益者負担の原則に基づいて検討を行った結果，庭球場使用料の見直しを実施しました。

「未利用市有財産の売却・有効活用」として，勝田台職員住宅跡地の売却事務処理を行いました。入札参加者がなく処分に至りませんでした。一方で，利用されていなかった法定外公共物等12箇所の売却を行いました。

「広告料収入の確保」として，市民便利帳及び市ホームページに広告を掲載し，広告料収入の確保に努めました。

「市税徴収率の向上」として，市税について，夜間電話催告，休日納税相談，訪問徴収等の徴収体制の充実を図り，さらには，動産の差押及び公売を行うことで，徴収率の向上に努めました。その結果，徴収率は平成21年度90.25%から90.43%となりました。

#### 2. 経費の節減合理化等財政の健全化

「物件費の見直し」等，歳出全般の見直し，債務の適正管理等に取り組み，健全な財政運営に努めました。

（平成22年度）

「公債費の適正管理」として，適正な市債の発行に努め，また，高金利対策として長期債の借換えによる補償金免除繰上償還を行いました。公債費負担比率は，平成21年度16.3%に対し，平成22年度16.1%となりました。

「債務負担行為の抑制」として，債務残高等に留意しながら，「ちば電子申請システムサービス利用料」「ちば施設予約システムサービス利用料」の2件について，債務負担行為を設定しました。

「財政調整基金」として，財政調整機能としての役割を踏まえ，その確



保と運用に努めた結果、平成22年度末残高で552,748千円となり、前年度末残高から370,384千円の増加となりました。

「市債の適正な発行」として、臨時財政対策債については735,600千円の増加となりましたが、起債額全体では62,300千円の減少となりました。

### **3. 補助金等の整理合理化**

補助金等の目的や効果等の観点から、統合・廃止を含めた見直しに取り組みました。

(平成22年度)

「補助金・扶助費の見直し」として、「八千代市補助金等検討委員会」の提言を踏まえ、目的を達成したもの、効果が明確でないもの、実情に合わないものなど、統合・廃止を含めた見直しに努め、八千代市奨学金、八千代市母子家庭高校修学奨励金を廃止しました。

## **第2節 地方公営企業の経営健全化及び公益法人等の改革**

### **1. 地方公営企業の経営健全化**

上・下水道事業の組織の一元化等、組織の見直し、経営の総点検等に取り組み、健全な経営に努めました。

(平成22年度)

「定員管理の適正化」として、民間委託の推進、臨時的任用や再任用職員等の活用による職員の適正配置を行い、定員管理の適正化を進めました。

「給与制度・諸手当等の見直し」として、前年度に引き続き、管理職手当の削減、事業管理者の期末手当職務給加算の削減及び地域手当率の引下げ並びに一般職の期末・勤勉手当職務給加算の削減を行いました。

## 2. 公益法人等の改革

市が関与する公益法人等の意義や役割，経営の状況等を再検討し，市の関与のあり方について，引き続き検討を行っていくこととしました。

（平成22年度）

「財団法人 八千代市文化・スポーツ振興財団」として，公益法人としての当該法人の意義や役割，経営状況等について再検討した結果，公益財団法人への移行を支援するとともに，市の関与のあり方についての見直しを引き続き行うこととしました。

「(財)八千代市開発協会の健全性の確保」として，当該法人との連絡調整会議において，平成24年度末までの保有資産の処分などを目標とする「公益法人の経営改善に関する計画」の進行管理を行いました。

「財団法人 八千代市環境緑化公社」として，当該法人の公益財団法人移行について協議する「公益財団法人移行検討会」に市の関係部局が参加しました。また，当該法人に対する補助金や委託内容の見直しについて，引き続き検討を行っていくこととしました。

「社団法人 八千代市シルバー人材センター」として，当該法人に対し，経営健全化を促した結果，当該法人においては，会員組織体制の強化及び質の向上並びに高齢者の就業機会の確保と提供を推進し，受注件数及び契約金額が前年度実績を上回ったことで，自主的運営基盤が強化され，市への補助金依存度が減少しました。

「株式会社 八千代市水道サービス」として，当該法人に対し，経営健全化を促した結果，当該法人においては，休日・夜間等を問わず24時間体制で上下水道施設の維持管理業務及び給排水設備の修繕工事等に取り組むとともに，勤務体系等を再編し，緊急対応の強化を図る等，市民サービスの向上を念頭に効率的な事業運営が行われました。

「社会福祉法人 八千代市社会福祉協議会」として，当該法人において策定された「経営改善・強化計画（平成21年度～23年度）」の進捗状況を進行管理表により確認し，経営の健全化を促しました。

## **第 2 部 推進計画の方策**

(平成22年度取組結果)

# 第1章 効果的な施策の推進

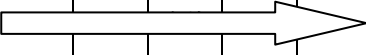
## 第1節 効果的事業展開

### 1. 事務事業等の見直し

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
111-1 公共施設循環バス「ぐるっと号」の見直し 運行開始から10年を契機として「ぐるっと号」のあり方を、交通不便地域における生活交通手段の確保、バス事業者など公共交通機関との役割分担、財政負担の軽減等を考慮して抜本的に見直します。	都市計画課	調査 検討	→		方針 検討	→		方針 決定
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	調査 検討	方針 検討	方針 検討	方針 検討	
市民アンケートの調査結果や、市の現状、既存の公共交通の現状等を踏まえ、コミュニティ交通検討の方向性及びスケジュール等について、引き続き検討を行っていくこととしました。								
111-2 ホームページ編集の効果・効率化 市のホームページの編集を効果・効率的に行います。	情報管理課	調査 検討	方針 決定	実施				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	方針 決定	実施				
平成19年度で推進終了した取組項目です。								
111-3 納税等の利便性の向上 単身者や共働き世帯等、昼間不在家庭の増加、都市活動の24時間化等、近年の社会状況の変化に対応し、コンビニエンスストアにおける市税収納の検討など、納税者の利便性を高めます。	納税課	運用 準備	運用 開始					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	運用 準備	運用 開始					
平成18年度で推進終了した取組項目です。								
111-4 大和田地区複合施設整備事業構想の見直し 老朽化した大和田図書館の建て替えに伴い、コミュニティ施設等との複合施設として整備する構想について、公民館・図書館整備構想との関連や県立中央図書館の問題を踏まえ、見直します。	生涯学習振 興課	方針 決定						
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	方針 決定						
平成17年度で推進終了した取組項目です。								

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>111-5 交通災害共済事業の廃止</b> 共済加入者の相互扶助制度である八千代市交通災害共済を廃止します。 ※ただし、請求権の関係から廃止後、2年間は経過措置を設けます。	生活安全課	廃止					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	廃止					
平成17年度で推進終了した取組項目です。							
<b>111-6 投票区の見直し</b> 投票所における選挙事務の適正な管理・執行と有権者の利便性向上のため、投票区の見直しを行います。	選挙管理委員会事務局	調査 検討					実施
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	実施
選挙人の増加による一部投票所の狭隘化の進行に対処するため、関係する自治会との合意形成を経て投票区の見直しを行いました。							
<b>111-7 期日前投票所の増設</b> 期日前投票において選挙人がより身近な所で投票できるよう期日前投票所を増設します。	選挙管理委員会事務局		調査 検討	実施			
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況		調査 検討	実施			
平成19年度で推進終了した取組項目です。							
<b>111-8 睦、阿蘇地区のスクールバス運行の検討</b> 学校までの距離が遠い地区の子どもたちの登校・帰宅時の安全を確保するため、スクールバスの運行を検討します。	保健体育課	調査 検討	⇒	方針 決定			
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	方針 決定			
平成19年度で推進終了した取組項目です。							

## 2. 行政評価システムの活用

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
112-1 行政評価システムの活用 行政評価システムを活用し、成果・コストの管理などの評価結果を事務事業の改革・改善，第3次総合計画の進行管理・予算編成等に活用します。	総合企画課 関係各課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
平成22年度（対21年度実績）行政評価における事務事業の個別評価を実施し，評価結果の概要を広報やちよに掲載するとともに，全事務事業評価表を市ホームページ・情報公開室・図書館において公表したほか，市議会に決算資料として提供しました。また，評価結果の平成23年度予算への活用状況調査を実施するとともに，外部評価の導入について検討を行いました。							

## 3. 公的施設

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
113-1 プロジェクトチームによる公共施設再配置の検討 全庁横断的なプロジェクトチームを設置します。施設の配置について包括的に検討し，市の基本的な方針を決定します。	総合企画課	設置準備	設置調査検討	方針決定			
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	設置準備	設置調査検討	方針決定			
平成19年度で推進終了した取組項目です。							
113-2 遊休施設の有効活用 稼働率の低い公共施設については多様性と多機能化などによる複合的利用を進め，地域ニーズに対応した新たな施設サービスを提供します。	管財課 関係各課	調査検討					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査検討	調査検討実施	調査検討実施	調査検討実施	調査検討実施	調査検討実施
稼働率の低い施設の有効活用を推進するため，施設の利用状況等を調査し，実態の把握に努めました。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
113-3 市民の森を活用した新たな行政サービスの検討 多様化する市民ニーズに対応し、市民の森を活用した新たなサービスを研究します。	公園緑地課	調査 検討	→			方針 決定	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	方針 決定	
平成21年度で推進終了した取組項目です。							
113-4 八千代市商工会館の廃止 八千代市商工会館の業務を八千代商工会議所の業務として位置付け、八千代市商工会館を廃止します。	商工課	廃止					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	廃止					
平成17年度で推進終了した取組項目です。							
113-5 八千代市勤労青少年ホームの廃止 所期の目的を達成したため八千代市勤労青少年ホームを廃止します。	商工課	廃止					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	廃止					
平成17年度で推進終了した取組項目です。							
113-6 大和田教職員住宅の廃止 老朽化が著しい大和田教職員住宅を廃止します。	教育総務課	廃止					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	廃止					
平成17年度で推進終了した取組項目です。							
113-7 余裕教室の有効活用 生涯学習、福祉活動のために余裕教室等の有効活用の推進を図り、地域に身近な学校づくりをめざします。	教育総務課	実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施			
平成19年度で推進終了した取組項目です。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>113-8 勝田台児童会館の廃止</b> 児童会館は老朽化が進み、建替えの時期を迎えています。同会館は都市公園法第4条に規定する公園施設に該当しないため、建替えをせず廃止します。	子育て支援課 公園緑地課					調査 検討	廃止
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況					調査 検討	廃止
老朽化が進んだ勝田台児童会館を廃止しました。							
<b>113-9 勝田台学童保育所の移転</b> 勝田台中央公園在り方検討委員会の提言を受け、勝田台中央公園内にある勝田台児童会館を廃止することに伴い、同会館内に設置している学童保育所を近隣の小学校に移転します。	子育て支援課					調査 検討	実施
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況					調査 検討	実施
勝田台児童会館と併せ廃止することとなった勝田台学童保育所を、通所児童の負担軽減を図るため、勝田台小学校内及び勝田台南小学校内に移転し、開所することとしました。							
<b>113-10 市立しろばら幼稚園のあり方の検討</b> 「市立幼稚園在り方検討委員会」を設置し、市立しろばら幼稚園の今後のあり方について検討を行います。	しろばら幼稚園 関係各課				方針 決定		
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				方針 決定		
平成20年度で推進終了した取組項目です。							
<b>113-11 学校の適正配置の検討</b> 将来のまちづくりの視点から、重要な公共施設としての小中学校をどのように配置していくかを、全市的な視点に立って検討します。	学務課				調査 検討	→	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				調査 検討	調査 検討	調査 検討
適正配置検討委員会において、八千代台東小学校と八千代台東第二小学校を統合対象校として検討し、また、対象地域児童の保護者や地域住民に対し、当該統合についての説明会を開催しました。							



#### 4. 電子自治体の推進

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>114-1 文書管理システムの導入</b> 文書の收受から廃棄に至るまでの文書のライフサイクルをコンピュータシステムで管理し、庁内における情報の共有・共用、市民への情報公開の円滑化、文書事務の効率化、意思決定の迅速化、紙の節減による省資源化等を図ります。	総務課	調査 検討				導入	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	導入	
平成21年度で推進終了した取組項目です。							
<b>114-2 ホームページの充実</b> 市民や事業者等に迅速に市政情報や各種手続き案内を提供していくため、各部署のホームページを開設し、内容を充実させます。	情報管理課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
市民や事業者等に迅速・的確に市政情報を提供し、利用者の利便性の向上を図るため、担当課においてホームページを更新できる環境の整備を進めるとともに、情報量の増加等ホームページ全体の内容の充実を図りました。また、ホームページを一元的に管理するシステムや携帯電話版ホームページについて、調査研究を行いました。 [平成22年度目標値] 新着情報平均掲載数28件/月⇒32件/月 [平成22年度目標達成状況] 新着情報平均掲載数36件/月(達成)							
<b>114-3 電子申請システムの整備</b> 市への各種申請・届出 процедуруインターネットを利用して行えるシステムを構築します。なお、システム導入後はオンライン化対象手続を順次拡充します。	情報管理課 総務課	調査 検討		導入 準備	導入	拡充	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	導入 準備	導入	拡充	拡充 準備
インターネットを利用して各種申請・届出 процедуруを行う電子申請システムを運用しました。また、平成23年度からの電子申請システムの更新に伴い、対象手続の拡充について検討しました。 [平成22年度目標値] 対象手続数14手続⇒20手続 [平成22年度目標達成状況] 対象手続数14手続(未達成)							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
<b>114-4 電子調達システムの導入</b> 調達手続に関する事務を電子化して事務の効率化を図るためにシステムを構築します。	情報管理課 契約課	調査 検討	→	試行 導入	導入	拡充	→	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	試行 導入	導入	拡充	拡充	
電子調達システム（ちば市町村共同利用電子調達システム）の利用対象について、建設工事、測量・コンサルタントに加え、平成22年5月から委託業務での利用を開始し、対象業務の拡充を図りました。								
<b>114-5 公共施設予約案内システムの導入</b> 公共施設の予約や利用状況の確認、予約結果の確認をパソコンや携帯電話のインターネットから行えるシステムを導入します。	情報管理課 関係各課	導入	調査 検討	→			拡充	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	導入	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	拡充 準備	
公共施設予約案内システムにおける利用対象施設を拡大する等、市民の利便性の向上を図るため、平成23年度より県共同システムへの参加による新システムの導入を決定しました。 [平成22年度目標値] 対象施設3施設⇒6施設 [平成22年度目標達成状況] 対象施設4施設(未達成)								
<b>114-6 コミュニティ地図システムの整備</b> 市民生活等にかかわる情報等をインターネット上の地図に掲載できる情報交換システムを構築します。また、電子メールやフォーラム、電子掲示板等の機能により、市民相互及び市民と行政の情報交換を進めます。	情報管理課 関係各課	調査 検討	→					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	
市民相互及び市民と行政の情報交換を促進するために、市民生活に関わる情報等をインターネット上の地図に掲載できるシステムについて、先進自治体の事例などの調査研究を行いました。								
<b>114-7 行政情報ネットワークシステムの整備充実</b> パソコンの一人1台体制や周辺機器等の整備、通信回線の高速化、既存のグループウェアシステム機能の充実を行います。庁内における各種情報を体系的に電子化し、利活用の拡大を図ります。	情報管理課 関係各課	一部 実施	調査 検討	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況		実施	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討
グループウェアシステムの整備充実を検討するとともに、地方公共団体の組織内ネットワークを相互に接続し、団体間のコミュニケーションの円滑化などに利用するLGWAN（総合行政ネットワーク）回線を高速化することとしました。								

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>114-8 統合型地理情報システムの整備</b> 庁内ネットワークを利用して地理情報と各部局が保有する関連業務情報を共有・共用し、業務の効率化を可能とするシステムを整備します。	情報管理課 関係各課	調査 検討					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討
行政の各部署が保有する地理情報を空間データとして共有することで、業務の効率化を図ることを目的とした統合型地理情報システムの整備について、費用対効果の面等から、システム整備やシステム活用の方策について、調査研究を行いました。							
<b>114-9 情報セキュリティ対策の充実</b> 外部からの不正アクセスやウィルスによるデータ漏洩、破損等の被害からコンピュータを防御するとともに、災害などへの対策に万全を期し、安全かつ適正に情報通信システムを運用するため、各種情報資源に対する安全対策の充実を図ります。	情報管理課					調査	環境 整備
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況					調査	環境 整備
職員に対する情報セキュリティ研修、市ホームページ上のウェブアプリケーションについてのセキュリティ診断及び情報セキュリティについての試行的な内部監査を実施しました。							
<b>114-10 基幹情報システムの検証</b> 現在稼動している基幹情報システムのサービス効果や費用対効果について、外部専門家（ITコーディネーター）を含めた全庁的な体制を整備し、現行業務の簡素化と合理化、情報資産や情報資源の効率的運用により、定員管理とIT関連経費の適正化を図り、「便利で質の高い行政サービスの実現」のためのシステム構築を目指すため、基幹情報システムを検証し、本市情報システムの構築プランを策定します。	情報管理課				検討		計画 策定
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				検討	検討	計画 策定
「八千代市電子自治体推進本部会議」において、市の基幹情報システムの再構築の方向性及び内容について協議を行った結果、システムの問題点を改善し、業務の迅速化・効率化を図るため、汎用機システムにより構築した基幹情報システムをオープンシステムにより再構築することと決定しました。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
114-11 不審者情報メール配信サービスの実施 不審者情報等を携帯電話にメールとして送信し、市民の安心安全を確保します。	生活安全課 関係各課				実施	→	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				実施	実施	実施
市民の防犯上の安全確保を図るため、「やちよ防犯情報メール」配信サービスの登録を行った市民の携帯電話及びパソコンに、市内の犯罪発生情報、不審者情報及び防犯啓発情報を配信しました。							

## 5. 入札・契約制度の改革

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
115-1 入札契約適正化委員会の設置 入札及び契約の手続きに関し、その公正の確保及び透明性の向上を図るため、入札契約適正化委員会を設置します。	契約課	設置					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	設置					
平成17年度で推進終了した取組項目です。							
115-2 電子入札制度の導入 入札事務の効率化を図るため、電子入札システムを構築します。	契約課	調査 検討	導入 準備	試行 導入	導入	拡充	→
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	導入 準備	試行 導入	導入	拡充	拡充
建設工事、測量・コンサルタントに続いて、平成22年5月から委託業務を対象とした電子入札を本格実施し、対象業務を拡充しました。 [平成22年度目標値] 入札件数に占める電子入札件数の割合60% [平成22年度目標達成状況] 入札件数に占める電子入札件数の割合56%(未達成)							
115-3 登録業者の格付けの評価の見直し及び公表 格付けにかかる評定項目とその基準を見直します。格付け基準及び評価結果について、公表内容、方法等にかかる公表基準を策定し、公表します。	契約課	調査 検討	実施				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	実施				
平成18年度で推進終了した取組項目です。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
115-4 指名停止基準・業者の市民公表 指名停止基準や指名停止業者を市のホームページで公表します。	契約課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施					
平成17年度で推進終了した取組項目です。							

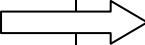
## 第2節 地域協働の推進と市民参加

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
121-1 市民満足度調査の実施 第3次総合計画第3期実施計画の施策に対する市民の満足度を把握します。	総合企画課	調査 検討	⇒	実施				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	実施				
平成19年度で推進終了した取組項目です。								
121-2 パブリックコメント制度の導入 政策等の立案段階で、趣旨、目的、内容等を市民に公表し、広く市民等からの意見や情報を求めて、本市の意思決定過程における透明性の確保と説明責任を果たすため、パブリックコメントを制度化します。	総合企画課	調査 検討	導入 準備	導入				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	導入 準備	導入				
平成19年度で推進終了した取組項目です。								
121-3 各種審議会等委員の公募促進 各種審議会等の活性化、公平で開かれた審議会等の運営の確保及び市民の政策形成過程への参加機会の拡充を図るため、公募委員の割合を高めます。	総合企画課	実施	⇒					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
市民公募委員を登用していない審議会等について調査を実施し、公募の可能性について検討を行いました。 [平成22年度目標値] 公募による委員の割合20%以上 [平成22年度目標達成状況] 公募による委員の割合8.1%(未達成)								
121-4 国際交流協会の設立 市内国際交流団体を一元化し、団体相互の連携を図りながら、市民の発想を生かした幅広い国際交流を推進するため、国際交流協会を設立します。	総合企画課 (国際推進室)	設立						
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	設立						
平成17年度で推進終了した取組項目です。								

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
<b>121-5 市民活動サポートセンターの運営・管理の見直し</b> 市民の持つ豊かな社会経験と創造力を生かした効果的で効率的な市民活動サポートセンターの運営・管理体制の拡充を図ります。	総合企画課	調査 検討	→					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	
「八千代市市民活動サポートセンター運営委員会」において、市民活動サポートセンターの効果的で効率的な運営・管理並びに事業推進及び施設運営における利用団体との協働体制等について、引き続き検討を行っていくこととしました。								
<b>121-6 市民提案型による新たな男女共同参画社会づくりの推進</b> 時代の変化や新たな市民ニーズに的確に対応するため、市民団体の自主的な活動を支援することにより男女共同参画社会づくりを進めます。	男女共同参画課	実施	→					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施				
平成19年度で推進終了した取組項目です。								
<b>121-7 環境学習ボランティア講師の登録及び紹介事業の実施</b> ボランティアで環境学習の講師となる専門家を募集・確保し、学習会を行う団体等に紹介します。	環境保全課 (環境政策室)	実施	→					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
事業の内容及び登録された講師・講座内容などを市ホームページに掲載し、ボランティア講師の募集と学習会への利用を促した結果、講師の新規登録が1名あり、登録者数が8名になりました。								
<b>121-8 市民と連携した街区公園管理</b> 街区公園の管理にアダプト制度を始めとした様々な方法について検討し、公園愛護の啓発と地域コミュニティを促進します。	公園緑地課	実施	→					拡充 検討
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施	
環境美化里親制度の趣旨に賛同し、新たに1団体1個人が加入しました。なお、登録されている団体及び個人数は32団体9個人となっています。								

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>121-9 学校評議員制度の導入</b> 学校が、家庭や地域と連携して子どもたちの健やかな成長を図っていくため、学校運営に関し、保護者や地域住民の意向を把握・反映していきます。	指導課	調査 検討	導入 準備	導入			
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	導入 準備	導入			
平成19年度で推進終了した取組項目です。							
<b>121-10 コミュニティ推進計画の見直し</b> 市民参加を基調とし、市民と行政がパートナーシップに立ち、協働してまちづくりに取り組むことを進めていくため、平成10年3月に策定した「八千代市コミュニティ推進計画」の見直しを行います。	総合企画課				調査 検討	方針 決定	策定
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				調査 検討	調査 検討	調査 検討
地域コミュニティ活動の活性化を図るため、「八千代市第4次総合計画」におけるコミュニティ活動促進事業として、平成23年度にコミュニティ推進計画策定を行うこととしました。また、先進地におけるコミュニティ推進計画の事例を調査しました。							
<b>121-11 プレーパークの整備</b> 子どもが自分の責任で自由に自然の中で遊ぶ体験を提供するため、県立八千代広域公園事業地内の自然林等を市民・NPO法人・行政等が整備します。	元気子ども課			整備 準備	整備		
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況			整備 準備	整備		
平成20年度で推進終了した取組項目です。							
<b>121-12 生涯学習ボランティアバンクの整備</b> 市民の持つ多様で高度な知識や技術を地域に還元していく仕組みとして、「生涯学習ボランティアバンク」を整備し、その情報を生涯学習情報提供システムにて市民に提供します。	生涯学習振興課				導入		
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				導入		
平成20年度で推進終了した取組項目です。							



整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>121-13 市民団体等との協働による犯罪のないまちづくりの推進</b> 「(仮称)八千代市犯罪のないまちづくり推進条例」を制定し、市民団体等と行政がそれぞれの役割を分担の上、指導的役割を担う人材の育成等を通じて、協働して地域の防犯活動に取り組み、犯罪のないまちづくりを推進します。	生活安全課			調査 検討	条例 制定 実施		
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況			調査 検討	条例 制定 実施	実施	実施
防犯情報メール配信等による防犯情報の迅速な提供及び公用車による防犯パトロールを行い、市民の防犯意識の高揚及び知識の普及・啓発を図りました。また、自主防犯パトロール隊へのパトロール用物資の貸出し、警察署との共催による優秀パトロール隊の表彰及び情報交換会等を実施することにより、自主防犯活動の活性化を推進しました。							
<b>121-14 市民活動団体支援制度の導入</b> 市民の納税に対する意欲を高めるとともに、市民活動団体の活動の促進を図るため、納税者が選択した市民活動団体へ、納税者の市民税の1パーセント相当額を支援金として交付する制度を導入し、市民協働によるまちづくりを推進します。	総合企画課				調査 検討	導入	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				調査 検討	導入	
平成21年度で推進終了した取組項目です。							
<b>121-15 市民満足度調査の実施</b> 第3次総合計画第4期実施計画の施策に対する市民の満足度を把握します。また、平成23年度から始まる第4次総合計画の策定のための基礎資料とします。	総合企画課					調査 検討	実施
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況					調査 検討	実施
市民ニーズの把握や行政サービスの改善等に資するため、「八千代市第3次総合計画」の施策に対する市民満足度を把握するとともに、「八千代市第4次総合計画」策定の基礎資料とするための調査を実施しました。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
121-16 (仮称) 多文化交流センター設置・運営 言葉や文化などの違いによる在住外国人の情報の不足や地域住民とのトラブルを解消するため、村上団地内の空き店舗を改修し、交流施設を設置し、交流及び情報の提供の場として活用します。	総合企画課 (国際推進室)						実施
<b>実施内容 (22年度)</b>	実施状況						実施
在住外国人を対象に、多言語による生活に係る情報の提供及び相談の場、多文化交流の場等として活用するため、平成22年10月に「八千代市多文化交流センター」を設置し、運営を開始しました。							

### 第3節 民間活力導入の推進

#### 1. 民間委託の推進

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
131-1 民間活力導入指針の策定 市全体としてのサービスの質・量を確保しながら、民間活力の積極的・効果的導入を図るため、民間活力導入指針を策定します。	行財政改革 推進課	策定			改訂		
<b>実施内容 (22年度)</b>	実施状況	策定			改訂		
平成20年度で推進終了した取組項目です。							
131-2 バス運行業務の委託 福祉事業を行う団体へ貸し出す「福祉バス」の運行業務を委託します。	健康福祉課	調査 検討	実施				
<b>実施内容 (22年度)</b>	実施状況	調査 検討	実施				
平成18年度で推進終了した取組項目です。							
131-3 選挙事務の民間活力の導入 選挙における投票の利便性の向上及び運営の効率性の向上のため、投票受付や案内等の業務に民間活力を導入します。	選挙管理委 員会事務局		方針 決定	実施			
<b>実施内容 (22年度)</b>	実施状況		方針 決定	実施			
平成19年度で推進終了した取組項目です。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
131-4 学校用務員の委託 退職者及び任用換えの状況に合わせて学校用務員を順次外部委託し、人件費の削減を図ります。	教育総務課	一部 実施	⇒	調査 検討	⇒	一部 実施	⇒
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	調査 検討	調査 検討	実施	実施
平成21年度末の小学校用務員の退職及び平成22年4月のみどりが丘小学校開校に伴い、2名の学校用務員について民間委託を実施しました。全体では、小学校12校と中学校全校（11校）の用務員の民間委託を実施しました。							
131-5 給食調理業務の委託<村上第二調理場> 職員の退職状況に合わせて、給食調理業務を民間委託します。	給食センター		実施 準備	実施			
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況		実施 準備	実施			
平成19年度で推進終了した取組項目です。							
131-6 給食調理業務の委託<村上調理場> 職員の退職状況に合わせて、給食調理業務を民間委託します。	給食センター			実施 準備	実施		
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況			実施 準備	実施		
平成20年度で推進終了した取組項目です。							
131-7 図書館窓口の委託 平成16年度から緑が丘図書館で実施している窓口業務委託について、他の3館についても検討作業を行います。	生涯学習振興課	調査 検討	方針 決定				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	方針 決定				
平成18年度で推進終了した取組項目です。							
131-8 焼却炉・粗大ゴミ処理施設運転管理業務委託の拡大 粗大ゴミ及び可燃ごみの搬入受付業務を職員の退職状況や関係部署との調整を図り、委託業務の契約更新時にあわせて委託業務の拡大を推進します。	清掃センター				調査 検討	実施 準備	実施
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				調査 検討	実施 準備	実施
職員の退職に伴う可燃ゴミ・粗大ゴミ受入れ要員の減及び新規業務の開始に対応するため、「焼却炉・粗大ゴミ処理施設運転管理業務委託」の委託内容を拡大しました。							

## 2. 民営化の推進

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>132-1 公立保育園の民営化</b> 運営の効率化と保育需要に適切に対応するため、公立保育園の民営化を「八千代市公立保育園民営化ガイドライン（基準）」に基づいて推進します。	元気子ども課 子育て支援課	調査 検討	→	一園 実施	→		
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	実施	実施	実施	
平成21年度で推進終了した取組項目です。							
<b>132-2 西八千代北部地区民間保育園の整備</b> 西八千代北部地区の土地区画整理事業に伴う新たな保育需要に対応するため、用地を無償貸与し、民設民営の保育園を整備します。	子育て支援課 元気子ども課				調査 検討	法人 選考	開園 準備
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				調査 検討	法人 選考	開園 準備
民間活力の導入により、効率的に新たな保育需要への対応を図るため、公募により選考した社会福祉法人に、西八千代北部特定土地区画整理事業地区内の保育園用地を無償貸与し、平成23年4月の開園に向けて法人が建設した保育園施設に対する補助金の支出等を行いました。							
<b>132-3 認定こども園の設置支援</b> 待機児童の解消等、保育需要に対するサービスの拡充を図るため、保育園と幼稚園の機能を備えた民間事業者による認定こども園の設置を支援します。	子育て支援課				実施	→	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				実施	実施	実施
保育園待機児童の解消と定員枠の拡大に伴う経費削減を図るため、平成23年4月の幼保連携型認定こども園の開園に向けて、社会福祉法人が建設した保育園施設に対する補助金の支出等を行いました。							
<b>132-4 村上地区民間保育園の整備</b> 村上地区における待機児童の解消等、保育需要に対するサービスの拡充を図るため、民間事業者が実施する、多様な保育ニーズに対応する保育園の整備に対して支援します。	子育て支援課					調査 検討 方針 決定	実施
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況					調査 検討 方針 決定	実施
村上地区の待機児童を民間事業者による保育園整備により解消するため、社会福祉法人が運営する保育園の定員拡大に伴う増築工事に対する補助を行うための所用の手続き等を実施しました。							

### 3. 指定管理者制度の活用

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>133-1 指定管理者制度の活用</b> 外郭団体等に管理・運営を委託している公の施設は指定管理者制度への移行を検討します。市が管理・運営している施設においても、今後の施設がどうあるべきかを総合的に検討するとともに、指定管理者制度の活用を図ります。また、新たに公の施設を設置する場合にも積極的に指定管理者制度の活用を図っていきます。	総務課 (法務室) 関係各課	調査 検討					
			実施				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討 実施	調査 検討 実施	調査 検討 実施	調査 検討 実施	
平成21年度で推進終了した取組項目です。							

### 4. PFI手法の活用

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>134-1 萱田小学校分離新設校及び総合生涯学習施設の整備・運営</b> (仮称)八千代市立萱田小学校分離新設校及び総合生涯学習施設を整備するに当たって、施設の建設、維持管理及び運営の一部をPFI事業として実施します。	生涯学習振 興課 教育総務課	実施		開校 開設			
			実施	開校 開設			
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	開校 開設			
平成19年度で推進終了した取組項目です。							
<b>134-2 リサイクルセンター整備事業における民間活力の導入</b> リサイクルセンター整備事業及び施設の運営管理業務に民間活力を導入し、経費の削減を図ります。	クリーン推 進課	調査 検討					基本 計画 策定
		調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	基本 計画 策定
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	基本 計画 策定
平成23年3月に「八千代市一般廃棄物処理基本計画」を策定し、リサイクルセンターの整備を目標達成に向けた施策として位置付けました。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>134-3 学校給食センター調理場整備へのPFI手法の導入</b> 学校給食センター調理場の整備・運営手法に民間活力を導入することとし、その手法を検討した結果、PFI手法により実施することに決定しました。今後、施設整備及び運営の一部をPFI事業として実施します。	保健体育課 給食センター					方針 決定	実施
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況					方針 決定	実施
PFI手法を活用した学校給食センター調理場整備・運営の実施に向け、事業の円滑な推進のため、コンサルタントとPFIアドバイザー業務委託契約を締結しました。また、入札公告に先立ち、本事業の実施方針及び市が選定事業者に要求する業務のサービス水準を示した要求水準書（案）を作成し、公表しました。							

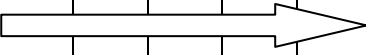
## 5. 市場化テストの活用

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>135-1 市場化テストの導入の検討</b> 市が実施する事務・事業について、公共サービス改革法に基づく官民競争入札等の導入を検討します。	行財政改革 推進課				調査 検討	→	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				調査 検討	調査 検討	調査 検討
国における公共サービス基本方針の改定や他の自治体の取組事例等について、情報を収集しました。また、市が実施する事務・事業について市場化テストの導入も含めた民間活力導入意向調査を実施しました。							

## 第2章 効率的で質の高い執行体制

### 第1節 定員管理及び給与の適正化

#### 1. 定員管理の適正化

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
211-1 定員管理の適正化 民間委託等の推進，情報化の推進，臨時的任用や再任用等各種人事制度を活用し，職員の適正配置により，定員管理の適正化を図ります。	職員課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
定員適正化計画に基づいて，民間委託等の推進，情報化の推進，臨時的任用や再任用等各種人事制度の活用による職員の適正配置を行い，定員管理の適正化を進め，6名の削減を図りました。							
211-2 「新たな定員適正化計画」の見直しに向けた検討 定員管理の更なる適正化を図るため，八千代市第4次総合計画の実施内容などの確認を行いつつ，「新たな定員適正化計画」の改訂に向けた検討を行います。	職員課						検討
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況						調査 検討
定員管理の更なる適正化を図るため，「八千代市第4次総合計画」の実施内容などの確認を行いつつ，「新たな定員適正化計画」の改定に向けた検討を引き続き行っていくこととしました。							

#### 2. 給与の適正化

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
212-1 退職時特別昇給の廃止 退職時の特別昇給を廃止します。	職員課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施					
平成17年度で推進終了した取組項目です。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
212-2 退職手当の見直し 退職手当について、国に準じた支給率等に見直しを行います。	職員課		実施				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況		実施				
平成18年度で推進終了した取組項目です。							
212-3 特殊勤務手当の見直し 特殊勤務手当制度本来の趣旨に合致しない特殊勤務手当について、内容の見直し及び適正化を行います。	職員課		実施				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況		実施	実施	実施	実施	実施
特殊勤務手当の見直しについて、引き続き検討を行っていくこととしました。							
212-4 技能労務職の給与の見直し 技能労務職の初任給基準の見直しを行います。	職員課		検討				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況		検討	検討	検討	検討	検討
技能労務職の初任給基準の見直しについて、引き続き検討を行っていくこととしました。							
212-5 その他人件費の見直し 引き続き管理職手当の削減、時間外勤務手当の削減を行うとともに、県内各市、類似団体等との比較を行いながら、高齢層職員昇給抑制など給与構造改革の趣旨を踏まえた人件費の抑制に努めます。	職員課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
前年度に引き続き、次の項目を実施しました。 管理職手当の削減 特別職（4役）の期末手当職務給加算の削減 一般職の期末・勤勉手当職務給加算の削減 特別職の地域手当率の引下げ 初任給の1号給引下げ 市職員互助会補助率の引下げ							



## 第2節 人材育成の推進

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>221-1 情報化研修の充実</b> 研修体制及び研修内容を充実させて実施し、職員の情報リテラシーの向上を図り、事務処理の効率化、省力化及び市民サービスを向上させます。	情報管理課 関係各課	実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
職員課と共同で職員に各種パソコン研修を実施し、電子自治体を構築する上で必要なパソコンの操作能力や情報活用能力といった情報リテラシーの向上を図り、事務処理の効率化・省力化及び市民サービスの向上に努めました。また、情報セキュリティ研修を実施し、職員の意識の向上を図りました。							
<b>221-2 職員研修の充実</b> 高い総合調整能力、政策形成能力を有する職員の育成や、新たな課題に果敢に挑戦するための職員の意識改革を推進するため、「八千代市人材育成基本方針」に基づき自己啓発、職場研修及び職場外研修の3つを研修制度の柱として、各種研修を実施します。	職員課	実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
分権型社会や複雑・高度化する行政運営に適切に対応できる職員や「八千代市人材育成基本方針」に示した5つの職員像（①市民から信頼される職員②責任を持って仕事をする職員③高い見識を有する職員④市民の立場で発想する職員⑤経費と効果を常に意識する職員）を兼ね備えた人材を育成するため、各種研修を実施しました。							
<b>221-3 人事評価システムの構築</b> 公務員制度改革との整合性を図りつつ、職員自らの能力開発や意識改革、あるいは能力・実績等の適正な評価に向け、目標管理を活用した人事評価システムの構築を図ります。	職員課	構築	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	構築	構築	構築	構築	構築	構築
先進市の人事評価システムの導入状況や国の実施状況の調査・研究を行い、試行用の評価シートを作成し、平成23年度に管理職職員を対象として試行的に実施することとしました。							

### 第 3 節 市民ニーズへの迅速かつ的確な対応を可能とする組織

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
231-1 公益通報制度の構築 市民の信頼を確保し、公正かつ民主的な市政の運営に資することを目的として、公益通報制度を構築します。	職員課 総務課	調査 検討	構築				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	構築				
平成18年度で推進終了した取組項目です。							
231-2 子ども行政（次世代育成）推進体制の整備 時代に合わせた子ども行政（次世代育成）推進体制を整備します。	元気子ども課	調査 検討	整備				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	整備				
平成18年度で推進終了した取組項目です。							
231-3 特定行政庁の設置 地域の特性を生かし、地域に密着した建築行政が可能となる、特定行政庁を設置します。	建築指導課	設置 準備	設置				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	設置 準備	設置				
平成18年度で推進終了した取組項目です。							
231-4 消防広域化の検討 消防の広域化に向けての調査・検討を行います。	消防総務課		調査 検討				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況		調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討	調査 検討
総務省消防庁主催の「消防広域化セミナー」に参加し、全国の消防の広域化の進捗状況について情報収集を行いました。							
231-5 生涯学習振興課の設置 教育委員会が所管する社会教育（文化財等を除く。）に関する事務を統合し、生涯学習に関する事務を総合的・一体的に行うため、「生涯学習振興課」を設置します。	生涯学習振興課				設置		
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				設置		
平成20年度で推進終了した取組項目です。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>231-6 文化・スポーツ課の設置</b> 文化・スポーツ行政の効率的な行政運営を推進するため、「文化・スポーツ課」を設置します。	文化・スポーツ課				設置		
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				設置		
平成20年度で推進終了した取組項目です。							
<b>231-7 環境政策室の設置</b> 典型7公害（大気汚染，水質汚濁，騒音，振動，地盤沈下，土壌汚染，悪臭）の調査及び汚染防止対策に係る業務量の増加，地球温暖化など自然環境の問題に的確に対応するため、「環境政策室」を設置します。	環境保全課（環境政策室）				設置		
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				設置		
平成20年度で推進終了した取組項目です。							

### 第3章 財政の健全化

#### 第1節 自主性・自立性の高い財政運営の確保

##### 1. 歳入の確保

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
311-1 使用料及び手数料の見直し 他市との比較，市民生活への影響などを考慮しながら，公平性の確保と，受益者負担の原則に基づき，定期的に改定の適否を含め，見直しに努めます。	財政課 関係各課	実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
他市との比較，市民生活への影響などを考慮しながら，公平性の確保と受益者負担の原則に基づいて検討を行った結果，庭球場使用料の見直しを実施しました。							
311-2 未利用市有財産の売却・有効活用 長期間，利用されていない土地等については，売却及び有効活用を検討します。	管財課	検討 実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	検討 実施	検討 実施	検討 実施	検討 実施	検討 実施	検討 実施
勝田台職員住宅跡地の売却事務処理を行いました，入札参加者がなく処分に至りませんでした。一方で，利用されていなかった法定外公共物等12箇所の売却を行いました。							
311-3 広告料収入の確保 市有財産及び印刷物等に広告を掲載することを検討します。	財政課 関係各課	実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
市民便利帳及び市ホームページに広告を掲載し，広告料収入の確保に努めました。							
311-4 市税徴収率の向上 夜間電話催告，休日納税相談，訪問徴収等の徴収体制の強化を図るとともに，差し押さえ物件の公売等も視野に入れながら収入未済を縮減し，市税徴収率の目標値を92.0%とします。	納税課	実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
市税について，夜間電話催告，休日納税相談，訪問徴収等の徴収体制の充実を図り，さらには，動産の差押及び公売を行うことで，徴収率の向上に努めました。その結果，徴収率は平成21年度90.25%から90.43%となりました。 [平成22年度目標値] 市税徴収率92.00% [平成22年度目標達成状況] 市税徴収率90.43% (未達成)							

## 2. 経費の節減合理化等財政の健全化

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>312-1 物件費の見直し</b> 事務事業の見直しを図り、経費の削減に努めます。また、一般行政経費については、事業の統廃合なども視野に入れてさらなる見直しを進めコストの削減に努めます。	財政課 関係各課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
定員適正化計画及び民間活力導入指針との整合を図り、行政経費の効率的な運用に努め、経費の節減に努めました。							
<b>312-2 公債費の適正管理</b> 市債の適正な発行により、公債費負担比率を15.0%以下にすることを目標にします。	財政課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
適正な市債の発行に努め、また、高金利対策として長期債の借換えによる補償金免除繰上償還を行いました。公債費負担比率は、平成21年度16.3%に対し、平成22年度16.1%となりました。 [平成22年度目標値] 公債費負担比率15.0%以下 [平成22年度目標達成状況] 公債費負担比率16.1%(未達成)							
<b>312-3 債務負担行為の抑制</b> 設定等に留意しながら、抑制に努めます。また、複数年契約等に係る債務負担行為については、期間、効果額等を検討した上で設定します。	財政課 関係各課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
債務残高等に留意しながら、「ちば電子申請システムサービス利用料」と「ちば施設予約システムサービス利用料」の2件について、債務負担行為を設定しました。							
<b>312-4 財政調整基金</b> 本来の財政調整機能としての役割を踏まえ、その確保と運用に努めます。	財政課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
財政調整機能としての役割を踏まえ、その確保と運用に努めた結果、平成22年度末残高で552,748千円となり、前年度末残高から370,384千円の増加となりました。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>312-5 市債の適正な発行</b> 平成18年度より、従来の起債許可制度から協議制度に移行し、地方公共団体の自己決定及び自己責任に基づく資金調達となることから、中長期的な計画に基づき将来債務の負担を考慮し、適正な発行に努めます。 なお、臨時財政対策債及び減収補てん債については、将来の財政負担を考慮し、発行額を極力少なくすることに努めます。	財政課	実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
臨時財政対策債については735,600千円の増加となりましたが、起債額全体では62,300千円の減少となりました。							
<b>312-6 特別会計の見直し</b> 特定の収入をもって、特定の支出に充てる会計であるという原則に基づき、一般会計と同一の基調に立った視点で健全化に努めます。	財政課 関係各課	実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
特別会計設置の趣旨に基づき、一般会計との負担区分を明確にし、漠然と一般会計に依存することなく、事業の一層の効率化と健全経営の確保に努めました。							
<b>312-7 普通建設事業費の見直し</b> 新規の公共施設の建設は、PFIなど最も適切な事業手法を検討します。また、新たな事業を展開する時は、スクラップ・アンド・ビルドの視点から、事業の廃止、縮小を併せて検討します。	財政課 関係各課	実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
新規事業に取り組むに当たり、最も適切な事業手法の採用に努め、必要最小限の事業のみを実施しました。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
<b>312-8 財政健全化判断比率の公表</b> 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定に基づく財政健全化判断比率として、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4指標の算定及び公表を行います。	財政課				実施	→		
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				実施	実施	実施	
平成21年度決算に基づく健全化判断比率4指標を算定し、広報やちよ及びホームページ等において公表しました。								
<b>312-9 財務書類4表（公会計）の公表</b> 情報開示及び財政危機への早期対応策として、バランスシート、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書の財務書類4表の作成及び公表を行います。	財政課					実施	→	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況					実施	実施	
情報開示及び財政危機への早期対応策として、バランスシート、行政コスト計算書、資金収支計算書、純資産変動計算書の財務書類4表を作成するとともに、市ホームページ等において公表しました。								

### 3. 補助金等の整理合理化

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>313-1 補助金・扶助費の見直し</b> 補助金等検討委員会の提言を踏まえ、目的を達成したもの、効果が明確でないもの、実情に合わないものについて、統合・廃止を含めた見直しに努めます。	財政課 関係各課	実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
「八千代市補助金等検討委員会」の提言を踏まえ、目的を達成したもの、効果が明確でないもの、実情に合わないものなど、統合・廃止を含めた見直しに努め、八千代市奨学金、八千代市母子家庭高校修学奨励金を廃止しました。							

## 第2節 地方公営企業の経営健全化及び公益法人等の改革

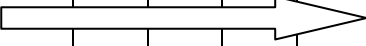
### 1. 地方公営企業の経営健全化

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
321-1 定員管理の適正化 民間委託の推進，情報化の推進，臨時的任用や再任用等を活用し，職員の適正配置により定員管理の適正化を図ります。	経営企画課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
民間委託の推進，臨時的任用や再任用職員等の活用による職員の適正配置を行い，定員管理の適正化を進めました。							
321-2 給与制度・諸手当等の見直し 管理職手当の支給率の削減，時間外勤務手当の削減を行い，給与構造改革の趣旨を踏まえ，人件費の抑制に努め給与制度の適正化をめざします。	経営企画課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
前年度に引き続き，管理職手当の削減，事業管理者の期末手当職務給加算の削減及び地域手当率の引下げ並びに一般職の期末・勤勉手当職務給加算の削減を行いました。							
321-3 組織・体制の見直し（上・下水道事業の組織の一元化） 下水道事業と水道事業を統合して，効率的な経営が図れるよう上下水道事業の組織を一元化します。	経営企画課	調査 検討	実施				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	調査 検討	実施				
平成18年度で推進終了した取組項目です。							
321-4 下水道特別会計の公営企業会計への移行 下水道事業の費用負担の明確化を図るため，企業会計へ移行します。	経営企画課		調査 検討			実施	
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況		調査 検討	調査 検討	実施		
平成20年度で推進終了した取組項目です。							



整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
321-5 給水停止業務の委託 給水停止業務を委託し、経費の削減を図ります。	給排水相談課		実施				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況		実施				
平成18年度で推進終了した取組項目です。							
321-6 浄水場・給水場の統廃合 適正な水運用と浄水場等水道施設の効率的な運営を図るため、中央浄水場と萱田給水場の統合を図り、中央浄水場を廃止するとともに、萱田給水場に配水池を築造します。	維持管理課	実施	→				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	一部 実施	(実施)		
平成20年度で推進終了した取組項目です。							
321-7 水質検査業務の委託 水質検査設備を有し、検査体制が確立されている専門の検査機関に委託することで、人件費や機器の取得に伴う経費の削減を図ります。	維持管理課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施					
平成17年度で推進終了した取組項目です。							
321-8 水道施設運転管理業務の委託 浄・給水場の運転管理業務を順次委託し、水道事業の合理化・効率化を図ります。	維持管理課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施					
平成17年度で推進終了した取組項目です。							

## 2. 公益法人等の改革

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>322-1 財団八千代市文化振興財団の改組</b> 財団八千代市文化振興財団の行政依存体質の脱却を図り、自立的で安定した経営基盤の強化と健全な運営に資するため、組織・機構を見直し、新たな財団八千代市文化・スポーツ振興財団に改組します。	文化・スポーツ課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施					
平成17年度で推進終了した取組項目です。							
<b>322-2 財団法人 八千代市文化・スポーツ振興財団</b> 公益法人制度改革3法の趣旨に基づき、公益法人としての文化・スポーツ振興財団の意義や役割、経営状況等について再検討し、市の関与のあり方について見直しを図ります。	文化・スポーツ課				調査 検討	方針 決定	検討
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				調査 検討	調査 検討	調査 検討
公益法人としての財団法人八千代市文化・スポーツ振興財団の意義や役割、経営状況等について再検討した結果、公益財団法人への移行を支援するとともに、市の関与のあり方についての見直しを引き続き行うこととしました。							
<b>322-3 財団八千代市開発協会の健全性の確保</b> 経営の健全性を高めるため事業運営、組織体制の見直しなどを実施します。	財政課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施	実施	実施	実施	実施	実施
財団法人八千代市開発協会との連絡調整会議において、平成24年度末までの保有資産の処分などを目標とする「公益法人の経営改善に関する計画」の進行管理を行いました。							
<b>322-4 財団八千代市環境緑化公社の設立</b> 事業運営の健全性を高めるとともに、新たな事業を展開するため、財団八千代花と緑の基金と財団八千代市衛生公社を統合して財団八千代市環境緑化公社を設立します。	公園緑地課 クリーン推進課	設立 準備	設立				
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	設立 準備	設立				
平成18年度で推進終了した取組項目です。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>322-5 財団法人 八千代市環境緑化公社</b> 公益法人制度改革3法の趣旨に基づき、公益法人としての団体の意義や役割、経営状況等について再検討し、市の関与のあり方について見直しを図ります。	公園緑地課				調査 検討	⇒	方針 決定
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				調査 検討	調査 検討	調査 検討
財団法人八千代市環境緑化公社の公益財団法人移行について協議する「公益財団法人移行検討会」に市の関係部局が参加しました。また、同法人に対する補助金や委託内容の見直しについて、引き続き検討を行っていくこととしました。							
<b>322-6 社団法人 八千代市シルバー人材センター</b> 国の「高齢者就業機会確保事業」に基づき高齢者に対する就業機会の確保、提供を推進するとともに、会員数の増強、新分野・独自事業等の就業開拓、ボランティア等社会活動の重視など各種事業の取組みの推進を支援します。また、会員の自主的な事業運営の参画を推進することでセンター全体の自主的運営基盤を強化し、経費負担の補助金依存度を減少する事業運営により、経営の健全化を促進します。	長寿支援課				調査 検討	実施	⇒
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				調査 検討	実施	実施
社団法人八千代市シルバー人材センターに対し、経営健全化を促した結果、同法人においては、会員組織体制の強化及び質の向上並びに高齢者の就業機会の確保と提供を推進し、受注件数及び契約金額が前年度実績を上回ったことで、自主的運営基盤が強化され、市への補助金依存度が減少しました。							
<b>322-7 株式会社 八千代市水道サービス</b> 下水道施設の維持管理業務の拡大や業務の効率化を図り、経営の健全化を促進します。	経営企画課		実施				⇒
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況		実施	実施	実施	実施	実施
株式会社八千代市水道サービスに対し、経営健全化を促した結果、同法人においては、休日・夜間等を問わず24時間体制で上下水道施設の維持管理業務及び給排水設備の修繕工事等に取り組むとともに、勤務体系等を再編し、緊急対応の強化を図る等、市民サービスの向上を念頭に効率的な事業運営が行われました。							

整理番号・取組項目・内容	推進部署	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
<b>322-8 東葉高速鉄道 株式会社</b> 本市の街づくりに東葉高速鉄道は多大な貢献を しており、沿線自治体として東葉高速鉄道の経営の安 定は不可欠であるとの方針のもと、自治体の厳しい 財政状況や社会経済情勢の変化に見合った経営支援 のあり方について、千葉県、船橋市とともに経営の 安定に向けた支援の見直しを検討します。	総合企画課	実施					
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況	実施					
平成17年度で推進終了した取組項目です。							
<b>322-9 社会福祉法人 八千代市社会福祉協議会</b> 団体の役割、事業内容等を再検討するよう促し、 委託業務と補助金については、成果の関連性を明確 にし、より効果的な補助金の交付等に努めます。	健康福祉課				調査 検討	実施	→
<b>実施内容（22年度）</b>	実施状況				調査 検討	実施	実施
社会福祉法人八千代市社会福祉協議会において策定された「経営改善・強化計画（平成21年度～23年度）」の進捗状況を進行管理表により確認し、経営の健全化を促しました。							

八千代市行財政改革大綱第3期推進計画（第2次改訂版）  
～集中改革プラン～（平成17年度～22年度）  
取組結果報告書  
（平成22年度取組結果報告書）

---

発行日／平成23年9月  
発 行／八千代市  
編 集／総務企画部 行財政改革推進課  
財 務 部 財政課  
住 所／〒276-8501  
八千代市大和田新田 312-5  
TEL 047-483-1151（代表）  
FAX 047-484-8824  
E-mail [gyoukaku@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:gyoukaku@city.yachiyo.chiba.jp)

---

